

適材適所が重要だと言われるけれど…

従業員の“適性”をどう見分けるか？

◇◆◇ 本人の“希望”が最も大きな錯乱要因？ ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|---------------------------|-------|-----|
| 【1】ある経営者が気付いた“適性”への誤解とは？ | …………… | 1 頁 |
| 【2】なぜ本人が“したい”ことに適性が乏しいのか？ | …………… | 2 頁 |
| 【3】“適性”は業務に取り組み始めて“育つ”もの！ | …………… | 3 頁 |
| 【4】従業員が“適性”を見失うようなケースでも… | …………… | 4 頁 |
| 【5】“従業員の適性”を育成するための3つの過程 | …………… | 5 頁 |

マネジメント サポート



従業員の“適性”の見極めは、経営陣にも決して容易とは言えませんが、従業員自身が“自分の適性”を判断することも難しいと言わざるを得ないはずで、そのため、“本人の希望”は、案外“あて”にはならないケースが多いのです。

そのため“適材適所”を実現するための“人材適性判断”には、しばしば“特別の視点”が求められるわけなのでしょう。では、その“特別の視点”とは…。

山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン

TEL : 087-868-9481

TEL : 087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX : 087-840-0321

Mail : yamashita-m@bigbang-gr.com

URL : <http://www.bigbang-gr.com>